

「苦しむことが語るもの」

(ペテロの手紙第一3章17節～4章6節)

牧師：原 雅幸

誤解① イエス様が地獄でメッセージ

- ・新改訳第3版 3:19 「その霊において、キリストは捕らわれの霊たちのところに行って、みことばを語られたのです。」
- ・新改訳第3版 4:6 「というのは、死んだ人々にも福音が宣べ伝えられていたのですが、それはその人々が肉体においては人間としてさばきを受けるが、霊においては神によって生きるためでした。」
- ・御言葉の「つまみ読み」は要注意。福音の目的は今、この地上で、私たちが神の愛を受け、永遠を視野に入れた神の国を生きるようにすること。

誤解② バプテスマ(洗礼)があなたを救う

- ・新改訳第3版 3:21 「そのことは、今あなたがたを救うバプテスマをあらかじめ示した型なのです。」
- ・恵みにより、信仰によって救われるのであり、バプテスマによるのではない。バプテスマは救いを表す「しるし」である。天国に行くために汚れを洗う(肉体の汚れを取り除く)行為ではない。



誤解③ 肉体の苦行が罪からきよめる(4:1b)

- ・コロサイ 2:23 より、肉体の苦行は霊的に効果がないことは明らか。
- ・心の矢印が自分に向いている限り、罪から離れることはできない。
- ・「肉において苦しみを受けた方」=キリストとも読める。
- ・「関りを断つ」→御心に歩めるよう影響力を断ち切ってください。

苦しむことが語るもの① あなたは敗北者でも愚か者でもない!

- ・善を行って受ける苦しみ(言葉による攻撃等)に耐えるならば、善きものを生み出す。十字架と復活はその絶対的な保障である。
- ・「捕らわれている霊たち」=悪霊のこと(当時流布していた伝説が背景)

苦しむことが語るもの② 神は御力をもって忍耐を働かせておられる!

- ・苦しみを除けない神は無能、無力なのではない。悔い改めを待っている。

苦しむことが語るもの③ 神の支配は、永遠の視野で果たされる!

- ・今の世においては、自由の逸脱によって起こる悪が存在する。「服従」は程度が超えないように制御するという意味。最終的な決着は未来にある。

結論)キリストと同じ心構えを!

- ・苦しみは必然。「キリストをいつも心の中で主とする」習慣で武装せよ。

名前()

◆お話を聞きながら、答えを考えましょう。

① 今日(きょう)の聖書(せいしょ)箇所(かしょ)はいろいろな間違(まちが)った考(かん)えを引き起(ひ)こしました。どれが間違(まちが)いでしょうか。

- () イエス様(イエスさま)は死(し)んだ人(ひと)に福(ふく)音(いん)を語(かた)った。
- () 死(し)んだあとも、聖(せい)書(しょ)のメッセー(メッ)ジ(ジ)を聞(き)くチャン(チャン)ス(ス)がある。
- () 洗(せん)礼(れい) (水(みづ)のバプテスマ(バプテスマ))を受(う)けると、救(すく)われる。
- () 身(み)体(たい)を苦(く)しめ(め)る(つ)つ(つ)め(め)つ(つ)け(け)る(る) と、罪(つみ)がなくな(なくな)る。

② 正(ただ)しいこと(こと)をしてい(いて)るのに苦(くる)しい目(め)にあ(あ)うと、いろい(いろ)ろな考(かん)えが浮(う)かびま(ま)す。間違(まちが)った考(かん)えはど(ど)れ(れ)ですか(か)。

- () 生(い)きてい(い)る間(かん)にお(お)くわ(わ)れな(な)いなら(ら)、意(い)味(み)がな(な)い
- () 神(かみ)様(さま)は私(わたし)にい(い)じわ(わ)るを(を)して(して)い(い)る
- () 神(かみ)様(さま)は私(わたし)のこ(こ)とを(を)守(まも)るこ(こ)とが(が)でき(でき)ない



◆お話を聞(き)いた後(あと)で、考(かん)えま(ま)しょう。

③ 私(わたし)ら(ら)の生(い)き方(かた)は、イ(イエ)ス様(さま)の十(じゅう)字(じ)架(か)と復(ふ)活(かつ)にか(か)か(か)って(て)い(い)ます。ど(ど)う(う)して(して)だ(だ)と思(おも)い(い)ます(す)か(か)。

～教会クイズ(教理問答)～



Q039 「十戒」とは、何ですか。

--	--	--	--	--	--

A039 神様に、

--	--	--	--

わたしたちが、

--	--	--	--

に従って生きるために与えられた

